

都市再生整備計画(第3回変更)

瀬戸駅周辺地区

岡山県 岡山市

平成26年3月

## 都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	岡山県	市町村名	おかやまし 岡山市	地区名	せとまきしうへんちく 瀬戸駅周辺地区	面積	193 ha
計画期間	平成	21	年度	～	平成	25	年度
交付期間	平成	21	年度	～	平成	25	年度

### 目標

- 駅の交通結節点機能の向上と交流拠点の整備により、新市東部の玄関口にふさわしい魅力あるまちづくりを実現する。
- ①瀬戸駅を利用する自動車・自転車・歩行者などの利便性向上と、快適な利用環境の実現を目指す。
  - ②瀬戸駅周辺の道路整備により、駅へのアクセス向上と安全な通行空間の創出を目指す。
  - ③交流拠点の整備により、地域交流の場としての利用促進、地域活性化を目指す。

### 目標設定の根拠

#### まちづくりの経緯及び現況

- ・岡山市瀬戸町の中心部である瀬戸駅周辺地区は、JR山陽本線を境に駅北側に主に行政施設が集積し、駅南側が住民・生活ゾーンとなっている。瀬戸駅は駅南側からの鉄道利用需要が高いにも関わらず駅北側にしか開札口がなく、駅南地区の利用者は線路を横断しなくてはならない。しかし線路横断部の道路幅員は狭く、歩行者・自転車の通行が危険であることから、駅南側からの利用サービスの向上と安全性・利便性の向上が必要である。
- ・駅前交差点から瀬戸駅へのアクセス道路の交差点部分は、鋭角な狭い交差点となっており、通行の安全性やスペースの確保が必要である。
- ・駅北広場は秋芳川に挟まれた狭い空間であり、朝の通勤通学のピーク時には歩行者と車輛が混在し、大変危険な状況になっている。さらに大型バスは転回不能であるなど抜本的な再整備が必要である。
- ・瀬戸町江尻レストパークは、下水処理場との緩衝緑地と一体となった公園であり、平成17年には国体のホッケー会場として利用され、平成18年度から市民に向けて開放されている。現在は、地区の夏祭りなどが開催されている。また、レストパーク管理棟は災害時の避難場所として指定されている。今後は、地域住民の交流の場として、また、災害時における広域避難地としての整備を進めていく必要がある。
- ・このような中でH18年7月に実施されたアンケート調査では、北側駅前広場の整備(拡張)、改札口の混雑解消、南側駅前広場の新設といった要望が高く、駅空間の機能強化等の必要性が確認された。

#### 課題

- ・瀬戸駅は、1日の乗降客数が5千人を超え、バリアフリー法対象駅として位置付けられている。しかしながら、駅舎へのアクセス道の交差点は鋭角で狭く、また駅南側からの線路横断箇所も危険な状態であることから、アクセス道の整備や南口改札の設置が急務となっている。
- ・また駅前広場は、バリアフリー化に向けた歩行者のスムーズな動線の確保や、送迎、待機車輛の利用状況に見合った機能確保、交通結節点としての機能向上が必要である。
- ・瀬戸町江尻レストパークは、地区住民だけでなく近隣の住民も含めた交流の場としての機能の強化が求められており、また、岡山市東部の避難場所としての機能も求められている。

#### 将来ビジョン(中長期)

- ・旧町の第4次瀬戸町振興計画では(H13.3)、交通結節機能の整備充実として、瀬戸駅前周辺についての道路改良、緑地の整備等、瀬戸町の玄関口としての整備の推進を示しており、公園・緑地の整備として、瀬戸町江尻レストパークの整備の推進を示している。
- ・「岡山市・建部町・瀬戸町新市基本計画(H18.5)」では、まちづくりの基本方針のひとつである都市・交通のなかで、快適でゆとりある魅力的都市空間の創出として、瀬戸駅の駅周辺整備事業を示しており、生活・環境の中で、ともに支えあい環境にやさしい安全都市環境の形成として、瀬戸町江尻レストパーク整備事業を示している。

### 目標を定量化する指標

指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	目標値		
				基準年度	目標年度	目標年度	目標年度
駅及び周辺施設利用の不満足度	%	駅利用者を対象に、駅の利用についてのアンケート調査を行う。	駅前広場の利用の不満足度を調査し、不満だと評価している人数の割合を半減させる。	73	36	平成20年度	平成25年度
危険箇所の歩行者等交通量	人/12h	JR横断部分の危険箇所の歩行者自転車の交通量を把握する。	駅南の道路を整備することによりJR横断部分の歩行者自転車の交通量を減少させ、交通の危険度を下げる。	1,209	600	平成20年度	平成25年度
瀬戸町江尻レストパーク利用者数	人/年	瀬戸町江尻レストパークの年間施設利用者数を把握する。	屋根付広場設置による機能性向上・利用者の増加を目指す。	34,639	38,000	平成19年度	平成25年度

## 都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>整備方針1(交通結節点機能の向上)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・瀬戸駅南口改札及び連絡通路の設置による、駅南側からの瀬戸駅利用の快適性・利便性を高める。</li> <li>・バスとの乗り換えの利便性向上、タクシー・一般車乗降場の設置等によるスムーズな動線の提供、またバリアフリー化を行い、駅北広場機能の強化を実施する。</li> <li>・駅南側の住宅地に対するアクセスサービス機能の向上を図るため、駅南広場の設置を推進する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路(基幹事業／(仮称)市道瀬戸駅南線)</li> <li>・瀬戸駅南口改札(関連事業／西日本鉄道株)</li> <li>・道路(基幹事業／市道瀬戸町下16号線(瀬戸駅南交通広場))</li> <li>・地域生活基盤施設(基幹事業／瀬戸駅北交通広場)</li> <li>・低床バス導入(関連事業／民間)</li> <li>・瀬戸駅バリアフリー化(関連事業／西日本鉄道株)</li> </ul>
<p>整備方針2(道路機能強化による安全な交通空間の創出)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・瀬戸駅北口へのアクセス道路整備として、駅前交差点の改良事業を実施し、交差点内の安全でスムーズな交通空間を確保する。</li> <li>・瀬戸駅南口への集散道路を確保し南駅前線の機能を強化することで、駅南側からの自動車利用の円滑化とアクセス向上を図る。</li> <li>・瀬戸駅と駅南部との間の連絡道路を整備し、駅利用者の利便性の向上を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路(基幹事業／一般県道瀬戸停車場線)</li> <li>・道路(基幹事業／市道瀬戸町下16号線)</li> <li>・道路(基幹事業／市道瀬戸町下・江尻2号線)</li> <li>・道路(関連事業／主要地方道西大寺山陽線)</li> <li>・公共下水道雨水幹線整備(関連事業／市)</li> </ul>
<p>整備方針3(交流拠点整備によるまちづくり)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・瀬戸町江尻レストパークに、屋根付広場を含む公園整備を計画し、地区の交流拠点として活用することにより、公園の有効利用を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公園(基幹事業／瀬戸町江尻レストパーク)</li> </ul>
<p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○事業終了後の継続的なまちづくり活動 瀬戸町江尻レストパークは、天候に左右されにくい地域の交流の拠点として、各種スポーツや、地域のイベント等多目的に利用されることとなる。</li> </ul>	

交付対象事業等一覧表

交付対象事業費	850	交付限度額	340	国費率	0.4
うち、社会資本整備総合交付金対象事業 計	850	うち、社会資本整備総合交付金対象事業 計	340		
うち、地域自主戦略交付金対象事業 計	0	うち、地域自主戦略交付金対象事業 計	0		

(金額の単位は百万円)

事業		事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費
細項目	開始年度					終了年度	開始年度	終了年度						
道路		市道瀬戸町下・江尻2号線	岡山市	直	L=400m	平成21年度	平成25年度	平成21年度	平成25年度	106	106	106		106
		市道瀬戸町下16号線	岡山市	直	L=350m	平成21年度	平成25年度	平成21年度	平成23年度	47	47	47		47
		一般県道瀬戸停車場線	岡山市	直	L=70m	平成25年度	平成25年度	平成25年度	平成25年度	5	5	5		5
		(仮称)市道瀬戸駅南線	岡山市	直	L=20m	平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度	145	145	145		145
		市道瀬戸町下16号線(瀬戸駅南交通広場)	岡山市	直	A=0.22ha	平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度	100	100	100		100
公園		瀬戸町江尻レストパーク	岡山市	直	A=2.6ha	平成22年度	平成24年度	平成22年度	平成24年度	177	177	177		177
古都及び緑地保全事業														
河川														
下水道		-			-									
駐車場有効利用システム		-			-									
地域生活基盤施設		瀬戸駅北交通広場	岡山市	直	-	平成23年度	平成25年度	平成23年度	平成25年度	269	269	269		269
高質空間形成施設		-			-									
高次都市施設		-			-									
地方都市リノベーション推進施設														
生活拠点施設														
既存建造物活用事業														
土地区画整理事業														
市街地再開発事業														
住宅街区整備事業														
地区再開発事業														
バリアフリー環境整備促進事業														
優良建築物等整備事業														
住宅市街地総合整備事業														
		拠点開発型												
		沿道等整備型												
		密集住宅市街地整備型												
		耐震改修促進型												
街なみ環境整備事業														
住宅地区改良事業等														
都心共同住宅供給事業														
公営住宅等整備														
都市再生住宅等整備														
防災街区整備事業														
合計										849	849	849	0	849

…A'

基幹事業②地域自主戦略交付金

事業		事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費
細項目	開始年度					終了年度	開始年度	終了年度						
道路														
公園														
河川														
下水道		-			-									
合計										0	0	0	0	0

…A''

※交付期間内事業期間は平成24年度以降を記載

※H24以降を記載

※H24以降分を記載

基幹事業 総計(①+②)

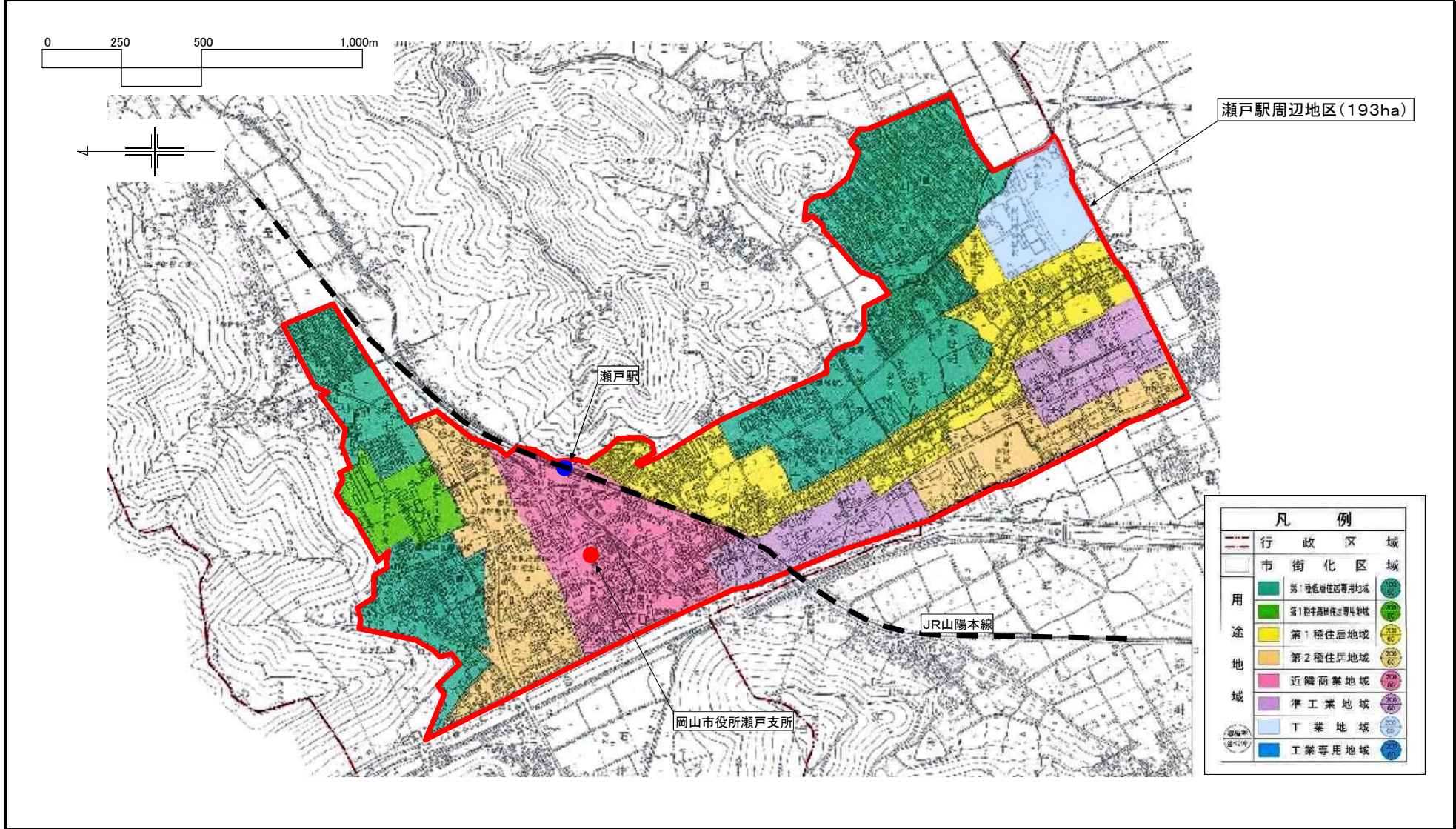
総計										849	849	849	0	849
----	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-----	-----	-----	---	-----

…A=A'+A''



都市再生整備計画の区域

<p>瀬戸駅周辺地区(岡山県岡山市)</p>	<p>面積</p>	<p>193 ha</p>	<p>区域 瀬戸町沖、瀬戸町旭ヶ丘一丁目、瀬戸町旭ヶ丘二丁目、瀬戸町旭ヶ丘三丁目、瀬戸町旭ヶ丘四丁目の全部、及び瀬戸町寺地、瀬戸町光明谷、瀬戸町瀬戸、瀬戸町下、瀬戸町江尻の一部</p>
------------------------	-----------	---------------	--



## 瀬戸駅周辺地区(岡山県岡山市) 整備方針概要図

目標	駅の交通結節点機能の向上と交流拠点の整備により、新市東部の玄関口にふさわしい魅力あるまちづくりを実現する。	代表的な指標	駅及び周辺施設利用の不満足度 (%)	73	(H20年度)	→	36	(H25年度)
			危険箇所での歩行者等交通量 (人)	1,209	(H20年度)	→	600	(H25年度)
			瀬戸町江尻レストパーク施設利用者 (分)	34,639	(H20年度)	→	38,000	(H25年度)

